

オストメイトといっしょ！秘密結社アッと♡ストーマ

BEAMSがオストメイトと湯あみ着を作ったら。

with アルケア株式会社 コロフラスト株式会社
株式会社バスクリン ライオン株式会社



BEAMSがオストメイトたちとタッグ！

- オストメイトとは病気や障害などでおなかにストーマ（人工肛門や人工ぼうこう）をつかった人たちのことです。
- ストーマからの排泄物を受け止めるため、パウチと呼ばれる袋状の装具を基本的には24時間おなかに貼り付けて生活しています。
- 外見からはわからず、周囲の理解や配慮が大切になります。



提供：アルケア株式会社

- **現在オストメイトは国内に22万人以上。**（※2021年の身体障害者手帳交付台帳登録数）その数は近年増加傾向にあり、大腸がんの増加などで今後さらに増えるとも見込まれています。
- ストーマになって困ったことを尋ねたところ「**温泉に行けなくなったこと**」と6割以上が回答。（SIUPストーマ保有者の困った経験の実態調査2020[201023_実態調査2020.indd \(siup.jp\)](https://www.siup.jp/)）
- 日本オストミー協会の調査でも、**65.3%が他者との共用になる銭湯や温泉の大浴場を「利用しない」と回答**しています。（第9回オストメイト生活実態調査[202303_chap1.pdf \(joa-net.org\)](https://www.joa-net.org/)）
- 衣服を着ているとわかりませんが、脱衣所で服を脱ぐとおなかに貼ってあるパウチが見えます。
- 日本では、医療者がストーマや排泄物から健康状態をチェックしたり、ご本人や介護者がパウチを交換するときの扱いやすさなどから、中身の見える透明のパウチが主流です。
- シールなど、パウチを隠すためのアイテムもあるものの、どうしても人の目が気になり、公共のお風呂を利用しづらい人も少なくないようです。
- こうした中BEAMSが、オストメイトとその友人たちでつくるfacebook上のグループ、『オストメイトといっしょ！秘密結社アツと♡ストーマ』の働きかけで、**人の目を気にせずに入浴できる”湯あみ着”開発のプロジェクトを立ち上げました。**
- めざしてきたのは、仕事やプライベートにおいてアクティブで、ファッションやレジャーなどにも感度の高い現役世代が、ただ「隠す」というだけではなく、**身に着けることで気持ちがふわっとあがるような湯あみ着。**
- 開発に着手してから3年。このたび、完成しました。
- デザインは元BEAMS、現在ネペンテスウーマンでディレクターを務める須藤由美が担当。
- BEAMSはウィメンズ部兼CSR担当の児玉正晃。
- そして製作は、1841年天保12年に創業した、繊維のスペシャリスト豊島株式会社が担当する、というこだわりのつまった湯浴み着になりました。
- 『オストメイトといっしょ！秘密結社アツと♡ストーマ』のプロジェクト分科会メンバーは、ニーズの整理、アイデアだしから、実際のサンプルの改善、課題の検討、お披露目イベントまで、断続的に並走してきました。

ニーズにあわせて自在に着こなして♡

今回BEAMSが開発した湯あみ着は、yuami multi cloth と yuami bag の2種類です。身に着ける人が、露出のボリューム、ラインの好みはもちろん、体のカバーしたい部分などにあわせてセレクト可能です。

yuami multi cloth:

<https://www.beams.co.jp/item/tokyocultuart/underwear/71260001152/>

{ yuami multi cloth }



片側の肩にかけるワンショルダー、首にかけるホルターネック、脇より下をカバーできるチューブトップ風、腰巻とまさにcloth=布の性質を生かして4通りの着用方法が可能。試作と議論を重ねる中で、メンバーからの要望がもっとも多かった濡れても軽くて水はけのよい素材を使用。さらに、小学生メンバーのアイディアで、裾のスナップボタンを採用。留めるとパンツタイプになるため、湯につかっても裾が浮いてくることはありません。湯あみ着全体をポケットに織り込んでコンパクトに収納することができるデザインも魅力です。年齢や性別に関わらず、みなさんに着てもらえるデザインを取り入れています。

yuami bag: <https://www.beams.co.jp/item/tokyocultuart/underwear/71610008152/>



ウエストポーチやショルダーバッグのような感覚でストーマの周辺だけをカバーできます。開発過程で大きさについては意見がわかれましたが、完成品を試着したメンバーによると、肌にあたる部分はメッシュ素材で肌触りもよく、パウチがすっぽり入るとのこと。メンバーの意見で、ファスナーを開けるとパウチの状態をダイレクトに確認できるつくりを採用。ストーマの位置を気にせず、安心して使えるそうです。ポケットにはロッカーの鍵など細かなものをまとめていれられます。お風呂はもちろんスポーツなどアクティブなシーンも想定したデザインです。

詳細はこちらから: [BEAMSがオストメイトと開発! こだわりの湯浴み着ができました🌀 | オストメイトといっしょ! アツと♡ストーマ \(note.com\)](https://note.com/yuami)

湯浴み着は世界に通じる思いやり巡

今回開発に関わったのはオストメイトを中心に、乳がんを経験したメンバー、アトピーが気になるメンバー、体形に自信のないメンバーなど様々。

現代社会において、肌を露出したくない理由はますます多種多様になっているのではないのでしょうか。海外から来日した友人で、他人の前で裸になるのは抵抗があると銭湯や温泉の利用を断念したケースもありました。

日本の湯浴みの歴史は古く、縄文時代には湯につかっていたという説があるほど。そんな日本の公共のお風呂の文化には、共同で脱衣所や洗い場を使う、互いにちょうどよい湯温を譲り合う、次の人のために湯を汚さないなど無数の他人への思いやりにあふれています。

ことさらに多くの言葉をかわすわけではないけれど、だれかの気配を感じながら、湯につかり「ああ、きもちいい～」と思わず声をもらし、一日の疲れから自分を解放する。そして、自分以外の人の「ああきもちいい～」の時間も大切にします。

そんな風にお互いを思いやる“ニッポンの湯浴み文化”から生まれる“湯あみ着”は、私たちの現代的な課題にもそっと寄り添い、いまや世界にも通用する、Yuamiアイテムとしてはばたいていってくれるのではないかと、そんな期待をしています。

企業の壁を越えてー

今回のプロジェクトには、アルケア株式会社、コロプラスト株式会社といったオストメイトがおなかにつけるストーマ装具（パウチ）を製造するメーカーに加えて、ライオン株式会社、株式会社バスクリンなど、異なる業界のみなさまもジョイン。それぞれ最初は個人としてプロジェクトに共鳴していただき、その後、関係部署にかけあい、最終的に企業として参加して下さっているのが特徴です。

7月26日（金）には、高円寺にある小杉湯で、今回BEAMSがオストメイトと開発した湯浴み着のお披露目イベントを開催します。

・小杉湯は、歴史的な建造物と日本の銭湯文化を脈々と守りながら、「だれもが銭湯に入れるように」と看護師らのチームを編成し、様々な取り組みを行っている銭湯です。

・[事前の申し込み](#)と小杉湯への入浴料が必要ですが、[イベント当日は協賛企業のサポートで、今回BEAMSに開発していただいた湯あみ着を無料でレンタルすることができます。](#)

・さらに、[オストメイトが入浴する際に役立つアイテム](#)をメーカー（コロプラスト株式会社、アルケア株式会社）の方自ら持参し、説明してくれるブースも準備しています。

・大腸肛門科や内科のドクターが開発した、[パウチに貼って中身が見えなくなるシール](#)も会場で展示。参加する方で希望される方には一枚お持ち帰りいただける予定です。

各社のパウチの形にあわせてご自身ではさみで切ってお使いいただけるカラフルストマ（小林内科小児科医院 小林稔先生提供）と、コロプラスト株式会社の装具に対応するデザインストーマパウチ（聖隷浜松病院大腸肛門科 佐藤純人先生提供）をご用意しています。



カラフルストマ



デザインストーマパウチ

湯あみ着はもちろん、オストメイトのみなさんが、公共のお風呂で入浴するのに役立つ、様々なアイテムが会場に勢ぞろいします。オストメイトの当事者の方には、役立つ情報を、そうでないみなさんには、オストメイトや湯浴み着への理解や関心を深めていただける内容になっています。親子で、また、お子さんの夏休みの学びの場としても活用いただけるのではないのでしょうか。

※そのほか、ボディケア製品（ライオン提供）、「日本の名湯」の入浴剤1包（バスクリン提供）など、協賛メーカーからサンプル品の提供が行われる可能性があります。また、湯浴み着はレンタル終了後に洗濯し（ライオン協力）、次回以降のイベントなどで引き続き使用いたします。

※結社メンバーであるWOCナースマンこと永治雄太さんの入浴についての動画、結社で進めているデコパウチ（思い思いにデコレーションしたパウチ）の作品も展示します。

詳細はこちらから：[BEAMSによるYUAMIアイテム完成！小杉湯でお披露目します☺ | オストメイトといっしょ！アツと♡ストーマ\(note.com\)](#)

私たちがジョインした理由。

◆アルケア株式会社

日本人にとって入浴は、日常生活から切り離すことができない習慣であり文化です。しかし、ストーマを造設したオストメイトの中には、入浴に悩みや不安を感じている方も多くいらっしゃいます。

私たちアルケアは、1965年に国産初のストーマ装具を開発し、国産唯一のストーマ装具メーカーとして「オストメイトと共に歩み、自分らしいあしたを実現する」というミッションを掲げ、事業創業の早期からストーマ装具だけではなく、入浴をサポートする製品の提供も行ってきました。

2024年4月、「障害者差別解消法」の改正・施行に合わせて、「オストメイトのための日帰り温泉ツアー」を開催しましたが、ご参加いただいたオストメイトの方と交流する中で、特に自宅外での入浴にご不便を感じていることを改めて認識し、製品をお届けするだけではなく、情報や機会の提供も含めて、オストメイトの皆様が入浴を楽しめる環境づくりを進めていく必要性を感じています。

今回、本プロジェクトに参加して、オストメイトの方の入浴に関する選択肢を広げていくとともに、オストメイトの社会的認知向上・理解促進を継続して取り組むことで、誰もが自分らしく生活できる社会の実現を目指していきたいと考えています。

◆コロプラスト株式会社（マーケティング本部所属 わたなべ ゆりかさん）

弊社では「個人的な健康上のニーズをお持ちの方々の生活をより快適に」というミッションを掲げております。ストーマというと、造設している体の場所、排せつ物の特性などはさまざま、お求めいただいていること、お困りごとも十人十色。しかし、オストメイトの方とお話させていただく機会によく耳にするのは、外からはストーマが見えないということもあって、ストーマやオストメイトについて知らない人からかなしい言葉を投げられた、なかなか理解されないという歯がゆい社会の現状でした。まずは、知って、そして理解しようとすることでオストメイトの方が少しでもより良い生活を送っていただけるような社会や環境を作っていければという想いでこのプロジェクトに参加させていただいています。

◆株式会社バスクリン

株式会社バスクリンは、入浴を通じて健やかで心地よい生活を提供することを目的に、講演活動や温泉地との地域共創活動、アスリート支援など「バスライフ推進活動」を行っています。本プロジェクトの趣旨に賛同し、病気や怪我による影響や、さまざまな理由で肌を露出することに抵抗がある方が、湯浴み着をきっかけとして、銭湯や温泉などでの入浴を楽しめるようになればと考え、参画いたしました。本プロジェクトを通して、誰もが銭湯や温泉など日本のお風呂文化を楽しめるような社会作りを目指し、今後、湯浴み着文化が全国に広まることで、多くの方が豊かなバスライフを送れる社会作りを支援してまいります。

VOICE!

◆ネペンテスウーマンディレクター 須藤由美（湯あみ着デザイン担当）



「日本の湯あみ文化は世界に通じる 愛する人への思い遣り」

◆BEAMS ウィメンズ部兼CSR担当 児玉正晃



オストメイトの方やお医者さんたちとディスカッションしていくうちに、何らかの理由で銭湯やプールに入り難い人たちがたくさんいることを知りました。ファッションの力でその現状を知るきっかけになったり、当事者の方に少しでも前向きな気持ちになってもらえないかと思い、日本古来からある湯浴み着を制作しました。まずは多くの方が周りの人を認め合うことが大切で、今回の湯浴みグッズ発売はまだそのきっかけに過ぎません。今後は銭湯や旅館にも湯浴みグッズが常設されたり、湯浴み着で入浴できる施設が増えると良いなと思います。

◆プロジェクトに参加した結社メンバー

◎maiさん（小学生のオストメイトの母）



産まれてすぐにオストメイトになった娘に、世の中にはものすごく楽しくて素晴らしい温泉があるって事を知ってほしく、温泉に入れてあげたいという思いで参加させていただきました。湯浴み着と言う文化が日本だけでなく世界にも広まって、誰でも気兼ねなく、温泉を楽しめる日が来る事を願って、娘と一緒に湯浴み着に心を込めました。

◎kiyomiさん（ダブルストーマ、オストメイト歴30年以上/保育士）



“湯浴み着プロジェクト”の事を聞いた時、「やった————！！これで堂々と入浴できる～」という喜びと、パウチを人目につかないようにするための、面倒な作業が一手間省ける喜び♪しかも、当事者ではない方々も、一緒に開発してくださってる！！喜び。喜びに満ち溢れてる湯浴み着を着て、癒されましょう♪

◎岩元浩さん（ウロストミー/理美容師）



オストメイトになりたての頃、見た目普通で身体が人とちょっと違うことで（お腹から腸がでて）、事前に確認したにも関わらず注意されたこともあり、公衆浴場やホテルの大浴場で人の視線が気になったことも少なくありませんでした。当事者の声を吸い上げてこんなに素敵な湯浴み着が完成したことでオストメイトに限らず様々な理由で入りづらい思いをしていた方々にも届き、当たり前前に湯浴み着で入れる場所、施設が増えるといいなと思います。

◎中島小百合さん（コロストミー/結社共同管理人/英語発音デザイナー）



他人と違う身体を持つ私にとって、公衆浴場はギョツとされたり、二度見されたり、自分の身体が「ふつう」ではないと痛感するトラウマ地雷原でした。「誰もあなたのことなど見ていない」「気にしすぎ」と言われても、自分の身体に刺さる視線をやり過ごす方法がありませんでした。そんな当事者の想いを宮崎玲奈さんがファッション業界のプロ達に届けてくださり、こんなに素敵なお湯の羽衣が誕生しました。みんなでお風呂に。入りましょ❤️

◎佐藤純人さん（聖隷浜松病院 大腸肛門科医師）



オストメイトの方が、いつもの生活をいつもの笑顔で過ごせるように。いろいろな理由に対してストーマを造設している医療従事者からの願いでもあります。湯あみ着プロジェクトは、日本人にとって身近なお風呂が、オストメイトの方にとってもまた身近な存在になる、そして、人と人とを繋げてくれるそんな素敵なアイテムだと思います。これからの普及が楽しみです！

◎いりえまゆみさん（WOCナース、装具メーカー勤務）



こんなにもお風呂好きの民族はいないんですよ。普段のお仕事でもお風呂にいきづらくなったオストメイトの方の声を聴くことがあります。病気やケガなどに立ち向かった証が不理解で拒まれるって悲しい話。看護師だから…ではなく、ひとりの人として参加できたことを嬉しく思ってます。ぜひ！湯あみ着文化が広がりますように。

◎長生直子（銭湯&湯あみ着プロジェクト事務局/装具メーカー勤務）



オトナの部活は、中毒性が高い。
だって、こんなミラクルに遭遇するなんて・・・！
ワクワクドキドキをありがとう、出会えたみんなにありがとう。

◎村上しづか（銭湯&湯あみ着プロジェクト事務局/製薬メーカー勤務）



湯浴み着プロジェクトやお披露目イベントに
関わる方たちの熱量に圧倒されています！

◎宮崎玲奈（銭湯&湯あみ着プロジェクト代表/結社共同管理人/テレビ局ディレクター）



取材をきっかけに、生まれた翌日にオストメイトになった女の子
とそのご家族に出会ったことから結社は生まれました。
「彼女がお年頃になったときに当たり前海辺を歩けたら。」と
いう最初の夢につながる大きな一歩が形になり、なんだかまだ
ふわふわしています。お金もない、実績もない、ないない尽くし
の私たちとここまで走ってきてくれた全ての人にありがとう！

問い合わせ

『オストメイトといっしょ！ 秘密結社アツと♡ストーマ』 銭湯&湯あみ着プロジェクト事務局

✉ atstoma.yuami@gmail.com

✔公式X @atstoma_

<https://twitter.com/atstoma>

✔Facebook公式アカウント（フォローページ）

<https://www.facebook.com/atstomainfo>

✔noteの公式アカウントで関連情報を発信しています。

[オストメイトといっしょ！アツと♡ストーマ | note](#)

本番までに続けて発信していきますので、ぜひフォロー＆関連記事をご覧ください。

◎お披露目イベント@小杉湯おしらせ

[BEAMSによるYUAMIアイテム完成! 小杉湯でお披露目します🌀 | オストメイトといっしょ! アツと♡ストーマ \(note.com\)](#)

◎湯あみ着詳細

[BEAMSがオストメイトと開発! こだわりの湯浴み着ができました🌀 | オストメイトといっしょ! アツと♡ストーマ \(note.com\)](#)

◎プロジェクトの経緯 (エピローグ)

[”ナイナイ尽くし”の弱小部活があのかのBEAMSに湯あみ着を作ってもらえることになった幸せな話ーエピローグー | オストメイトといっしょ! アツと♡ストーマ \(note.com\)](#)

◎オストメイトはお風呂に入れますよというおしらせ

[声を大にして言いたいのです! オストメイトは! 公共のお風呂に! 何の問題もなく! 入浴できます! | オストメイトといっしょ! アツと♡ストーマ \(note.com\)](#)